

京都の未来を創り上げる



「文化の都・京都」の実現へ

本年3月、オール京都で誘致を進めてきた文化庁が京都で業務を開始し、明治維新以来初の中央省庁移転が実現することとなりました。この歴史的な出来事が私たちに何をもたらすかではなく、私たちがこの機会をどう活かしていくかが問われることになります。

「文化の都・京都」の実現に向け、日本各地の文化に光を当て、世界へ発信し、ここ京都から新たな文化の潮流を起こしていきます。

知事からあなたへ

長期化する新型コロナウイルス感染症による厳しい社会経済情勢に加え、少子高齢化や人口減少、それに伴う地域社会の衰退といった従来からの構造的な課題の深刻化など、歴史的とも言える社会の大きな転換点を迎えています。

そうした中であって、京都府では、今後の府政運営の指針となる新たな「京都府総合計画」を本年4月からスタートさせます。

さあ、皆さん。「安心」「温もり」「ゆめ実現」の3つの視点に基づき、誰もが未来に夢や希望を持てる「あたたかい京都づくり」を私たちとともに推進していきましょう！

京都府知事 西脇 隆俊



求める
人材像

- ▶ 府民目線に立ち、現場主義を徹底できる方
- ▶ 前例にとらわれず果敢にチャレンジできる方
- ▶ 府民、市町村、企業、団体などあらゆる主体と連携・協働できる方

職種紹介

行政・事務

政策立案、広報、予算経理、法規、産業・観光・文化等の振興、雇用対策、防災対策などの幅広い業務を行う

福祉

高齢者の福祉、障害者の自立支援、子育て政策の企画調整や各種相談などの業務を行う

電気・電子・情報工学

府施設の電気設備工事の設計、施工管理や電気設備の維持管理、中小企業への技術援助・相談などの業務を行う

機械

府施設の機械設備工事の設計、施工管理や機械設備の維持管理、中小企業への技術援助・相談などの業務を行う

総合土木(旧:土木、農業土木)

道路、河川、都市計画など府域の基盤整備に関する計画・設計などの業務や、農村地域の防災保全、農村生活環境の整備に関する計画・設計などの業務を行う

建築

建築指導、宅地造成等の規制、住宅建設計画、府有施設の建設・維持管理などの業務を行う

化学

環境保全の推進、環境指標の測定、工場などの環境規制・指導、環境や衛生に関する試験検査などの業務を行う

農業

農業振興のための企画立案、農業技術の普及・指導、優良品種の育成等に関する試験研究などの業務を行う

畜産

畜産業振興のための企画立案、畜産技術の普及・指導、家畜に関する試験研究などの業務を行う

林業

林業振興のための企画立案、林業技術の普及・指導、府有林の経営、林業に関する試験研究などの業務を行う

水産

水産業振興のための企画立案、水産技術の普及・指導、海洋調査、水産物に関する試験研究などの業務を行う

環境

エネルギー政策、自然環境保全、工場などの環境規制・指導、環境に関する試験検査などの業務を行う

薬剤師

医薬品・医療機器製造業などの立入調査、麻薬・覚醒剤の取締り、薬事・衛生に関する指導などの業務を行う

獣医師

食品衛生・環境衛生に関する監視、動物の保護・管理、と畜検査、家畜等に関する試験研究、家畜防疫などの業務を行う

保健師

地域包括ケアの推進や健康寿命延伸のための健康づくり、子育て支援、健康危機管理対策等、保健・福祉・医療の総合調整を行う

学校事務

学校運営に係る事務の企画、立案及び連絡調整や、会計事務、給与事務、教育環境の整備などの業務を行う

警察事務

遺失拾得、物品管理等の会計事務、警察施設の維持管理、運転免許証の発行、職員の福利厚生などの業務を行う



京都から日本の文化を世界へ発信

長い歴史をかけて積み重ねられてきた日本の文化の中心であるこの京都から文化を発信していくことで、日本の文化の厚みや深さを伝えていきます。私たちとともに世界に文化を発信し、感動をもたらしていきましょう。

スペシャルインタビュー

本年3月27日の文化庁・京都移転に伴い、京都が育んできた伝統文化にも注目が集まっています。室町時代に成立し、今日まで続くいけばな文化を守り、芸術の域に高めた華道家元池坊。今回、次期家元・池坊専好様にいけばな文化の魅力にとどまらず、京都文化・日本の地域文化についての思いをお話いただきました。



華道家元池坊
次期家元
池坊 専好 様

紫雲寺頂法寺（六角堂）副住職、（一財）池坊華道会副理事長、（公財）日本いけばな芸術協会副会長、京都府文化賞功労賞、京都府公安委員会委員



◎「いけばな」で特に大切にされてきたことをお聞かせください。

いけばなどは、いのちを生かすことと考えています。すべての草木には生命（いのち）があり、それぞれが個性を持っています。“草木が持つ本来の魅力に、私なりの感性を加え、自然とは異なる姿を引き出すこと”を心掛けています。

◎「いけばな」を次世代へと伝えるため、工夫されていることはありますか。

敷居が高く自分たちの日常とかけ離れていると思われがちですが、いけばなは生活文化であり豊かでクリエイティブな生活を送るための“表現手段”でもあります。そのため、経験者だけでなく、いろいろな状況の方々に応じた、それぞれに適した指導や育成を心掛けています。今般のコロナ禍にあっては、オンライン配信、DVD講習等、新たな手法を取り入れていくことで、若年層、外国人、子育てや介護されている方等、様々な方にいけばな魅力を届けることが出来ました。

◎京都には様々な歴史や文化・芸術がありますが、それらが根付いたのはどういう理由からだと考えられますでしょうか。

京都は自然が豊かで、山や川が近くにあり、四季の変化がダイレクトに感じられます。これらが身近にあったことから、細やかな美意識や感受性が育まれたのではないかと思います。また、京都に御所があったことで宮中文化の影響を受け、生活の中に洗練された高い技術が伝わり、京都人の目利きが養われました。作り手と消費者がかけ離れておらず、お互いの意見が混ざり合う土壌がつくれ、現在があるのではと思います。

◎日本が誇る数々の文化を未来につなげていくために必要なことは何だと思われますか。技術の継承も大切ですが、きちんと評価されて経済的に潤う仕組みも重要ではないかと思えます。

より多くの人が文化に触れる機会をつくる等、文化・芸術に関心を持つ層を増やす努力は、まだまだできるのではないかなと思います。

◎御自身もオール京都の取組である「文化庁京都移転プラットフォーム」に積極的に関わられた文化庁移転が実現します。京都府に期待することをお聞かせください。

地方創生のモデルケースとして、京都が日本をけん引していただきたいですね。日本には地域に伝わる様々な文化が多数ありますが、まだまだ活かし切れていないのではないのでしょうか。文化庁の京都移転を契機として、各地にある固有の地域文化に光が当てられ高められることで、それぞれの地域の活性化、ひいては日本の活性化につながればと考えます。そして、京都府民一人ひとりがそのような意識をもって、オール京都で文化力を高めていけたらと思います。

◎最後に、京都府職員に期待するメッセージをお願いします。

これまで様々な仕事を通じて京都府職員の方と交流しましたが、あたたかい方が多く、アットホームな印象を受けました。京都府は南北に長く、地域によって文化が異なる“多様性”が魅力と感じています。自然豊かな環境の中で、安心・安全に暮らすことを基本として、“子育て環境日本一”を目指し、“明るい未来”と“夢”を実現するため、これからも府民と共により良い京都を創っていきましょう。

Senior Staff INTERVIEW

行政

京都府庁

京都府の魅力を感じながら日々働けるよろこび、ともに分かち合いたい



小橋 ひかる
Hikaru Kobashi

令和3年度入庁
令和3年4月 こども・青少年総合対策室 現在

京都府職員を志望した理由を教えてください。

私は学生時代を京都で過ごす中で、地域ごとに特色ある京都の美しい風景に魅了されました。環境法を学んだ経験を活かし、この素晴らしい京都の風景や環境、府民の暮らしを守る仕事がしたいと、志望しました。

現在、担当されている業務について教えてください。

京都府は「子育て環境日本一」の実現に向けて、出会い・結婚から妊娠・出産、子育て、保育・教育、就労に至るまで切れ目のない支援を行っています。私はその中で、出会いと結婚を支援する婚活事業を担当しており、婚活イベントの企画・運営、地域で婚活支援に取り組まれている団体の支援等を行っています。

今携わっている仕事のやりがいを教えてください。

イベント運営で現場に出ることも多く、現場でどのようなサービスが求められているのか、を学んでいます。「清水寺・縁結びの集い」という婚活とお寺での体験を組み合わせたイベントなど、様々な事業の企画を進めていく中で、多くの方々のご縁が結ばれた時には、大きな達成感を感じます。

あなたが仕事をする上で心掛けていることやポリシーを教えてください。

どんな業務も経験!と考え、学びのポイントを探そう心掛けています。京都府の仕事は幅広く、様々な人と出会い、日々学びながら自身の糧となる経験ができる仕事です。



行政

山城広域振興局管内

感動や鳥肌体験が味わえる、魅力的な職場です!



堀田 麻由美
Mayumi Horita

平成27年度入庁
平成27年4月 障害者支援課
平成31年4月 森の保全推進課
令和4年5月 山城広域振興局
企画・連携推進課 現在

現在、担当されている業務について教えてください。

山城広域振興局管内の文化振興や広報活動を担当しています。広報活動では、毎月、管内を担当する新聞記者と懇談会を開催し、情報交換を図っています。振興局内のイベントや取組を記事にさせていただくことで、府民の方に府政を知っていただくきっかけを増やしたいと考えています。記者の方々との信頼関係を築くため、日頃から円滑なコミュニケーションを図るよう心掛けています。

現在、担当されている業務で一番印象に残っている仕事は何ですか。

弦楽器を演奏する子どもたちが、海外でも活躍する一流の音楽家から直接指導が受けられる「やましろミュージックキャンプ」に携われたことです。令和4年が初めての開催で、参加者募集から当日まで手探りの連続でしたが、最終日に実施した子どもたちによるミニコンサートでは、一体感のある素晴らしい演奏が披露され、感動で鳥肌が立ちました。

京都府で働いた印象について教えてください。

自分の意見や考えを反映しやすいと感じました。広報活動において、これまで管内の報道機関への記者発表の方法を不具合が多かったFAXからメールに変更するように上司に提案を行い、認めてもらえたことがありました。今ではメールで記者発表することが当たり前になり、記者の方々とのやりとりもスムーズになったと感じます。

あなたが仕事をする上で心掛けていることやポリシーを教えてください。

仕事をしていると、周囲の音が聞こえなかったり、動きが見えていなかったりするなど、ついつい前のめりになってしまう瞬間があります。余裕がないとミスにつながりかねないので、忙しくても気持ちに余裕を持って仕事をするよう心掛けています。



保健師

地域の方々の健康を守る、保健師の仕事を誇りにしたい

丹後広域振興局管内



西垣 堇
Sumire Nishigaki

令和3年度入庁
令和3年4月 丹後保健所 保健課 現在

現在、担当されている業務について教えてください。

発達障害、児童虐待未然防止、在宅療養児の3つに関する業務を担当しています。発達障害、児童虐待未然防止に関する業務は、年間を通して定例事業を行っています。子育て中の保護者の方から話を伺い、ニーズを把握したうえで、医師、カウンセラーとの調整、診療補助等を行います。支援者、保護者向けの講演会、研修会等を計画、開催しています。在宅療養児への支援については、人工呼吸器や酸素療法等の医療行為を必要とする子ども本人、並びにご家族が必要な支援を受けながら、自宅で生活できるよう、訪問、電話等を行いながら、関係機関との連絡調整等を行います。

今携わっている仕事のやりがいは何ですか。

発達障害児支援事業（こどもクリニック、発達相談）では、府民の方々と関わる機会があります。保護者の方々が抱く、“子育て”に関する意向、悩みごとに寄り添いながら、子どもに対して“より発達が促される手立てや必要な支援は何か”を医師、心理士、市町の保健師が一緒になって考えています。子どもとの関わり方について助言をもらったお母さんが帰りがけに、「ありがとうございました」と前を向いて歩む姿を見ると、今後も頑張ろうと思えます。



総合土木

インフラを整備し、府民の方々の命や生活を守りたい

中丹広域振興局管内



藤田 三四郎
Sanshiro Fujita

平成30年度入庁
平成30年4月 丹後土木事務所 道路計画室
令和4年5月 中丹東土木事務所 施設保全課 現在

京都府職員を志望した理由を教えてください。

京都府の中でも当時まだインフラ整備が進んでいなかった山間部で生まれ育ったため、子どもの頃からインフラ整備に強い興味を抱いていました。身の回りの道路が整備され暮らしやすさを実感する中で、次は自分がつくる側の立場になりたいと考えました。計画から施工、維持管理まで幅広く関わることができるのが魅力と考え、また、生まれ育った京都府を少しでも住みやすいまちにしたいと志望しました。

現在、担当されている業務について教えてください。

京都府が管理する河川、砂防、急傾斜の維持管理を担当しています。例えば河川であれば河川堤防、護岸、親水施設の点検、修繕を実施しています。また、一般的に河川は公共利用されるものですが、ルールに反する行為は河川法による規制が行われます。そのため、河川管理者として河川利用が適切かどうか判断する許認可業務も行っています。誤った河川利用が大きな被害につながることもあるため、適切な河川利用がなされるように心掛けています。



獣医師

業務は多岐に渡りますが、先輩や上司と力を合わせて頑張っています

南丹広域振興局管内



久保 侑加
Yuka Kubo

令和2年度入庁
令和2年4月 南丹家畜保健衛生所 防疫課 現在

現在、担当されている業務について教えてください。

牛や豚、鶏といった家畜の伝染病発生予防を担当しています。家畜の採血を行い、疾病の感染状況を検査したり、牛、豚にワクチン接種を実施したりして、伝染病の発生予防を行うほか、畜産農家から家畜の様子がおかしいと連絡があれば、病性鑑定を行って原因を調べ、対策を講じています。また、家畜の飼養管理の指導も行っており、衛生状態の向上を図っています。

今携わっている仕事のやりがいは何ですか。

家畜の疾病発生予防は異常が何も起きないことが目的であるため、誰が見ても分かるような成果を得にくい仕事ではありません。しかし、少しでも家畜の健康や畜産農家の方の生活の助けとなるように、それぞれの畜産農家に合わせた改善方法を考え、支援を行っています。支援の結果、問題点が改善され、衛生状況等が向上されることにやりがいを感じます。



ピックアップ! ワークライフバランス!

pick up! Work Life Balance

育児と仕事の両立をサポートする制度を整え、家族としっかり向き合える柔軟な働き方を実現!

産前産後休暇

出産予定日の8週間(多胎妊娠は14週間)前から産後8週間までの期間

配偶者の出産に伴う休暇(男性のみ)

配偶者の出産に伴う入退院の付き添いや、子どもの出生届の提出のためなどに3日

男性育児休暇

配偶者の産前産後期間中に、その出産に係る子又は小学校就学前の子どもの養育のために5日

育児休業

子どもが3歳になるまで取得可能

子育て休暇

中学校卒業までの子どもを看護する場合や学校行事(授業参観や発表会)などに参加する場合に年7日

育児部分休業

子どもが小学校に就学する前まで、1日2時間以内で休業可能

育児時間休暇

1歳6月未満の子どもを養育する場合に1日90分以内

育児短時間勤務

子どもが小学校に就学する前まで、定められた勤務形態(1日当たりの勤務時間が短い形態や、1週当たりの勤務日数が少ない形態)から選択し、希望する日及び時間帯で勤務が可能

男性の育児休業取得率

49.3%

(令和3年度実績)

育休職員インタビュー

育児休業を取得しようと思ったきっかけ、理由を教えてください。

私には子どもが2人います。5年前に1人目が産まれた時にも1月ほど育児休業を取得しましたが、産まれてすぐの子どもの世話はとても大変でした。そのため、2人目が産まれた時もじっくり育児に向き合おうと考え、育児休業を取得しました。

育児休業を取得すると言った際、職場の上司や同僚、家族の反応はどうでしたか。

上司に相談すると、快諾していただきました。それだけでなく、育児休業期間中の業務も積極的に引き受けていただき、とてもありがたかったです。周囲でも育児休業を取得する男性職員が増えてきており、育児休業を取得することは当たり前という雰囲気が醸成されつつあると感じています。また、妻からは、育児が想像以上に大変だったこともあり、夫婦で協力しあえたのがとても心強いとってくれました。

私が妻とともに育児をすることで、負担を分かち合うことができ、改めて取得してよかったと思っています。



行政

藤岡 憲司

Kenji Fujioka

平成25年度入庁
平成25年4月 丹後広域振興局 企画調整室
平成28年4月 総務事務センター
令和2年4月 河川課 現在

データで見る京都府職員

職員数

4,586人

(うち20代1,018人)

男女比率

7:3



管理職の女性比率



18.0%



平均年齢

42.5歳

平均休暇取得日数

11.2日



5.0日

平均時間外勤務

12.7時間/月



※夏季休暇: 6~9月の間に任意で5日間選んで休暇を取得

勤務日・勤務時間

月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分
(休憩時間は正午から午後1時まで)

※部門・職種によって、週休日・勤務日・勤務時間・休憩時間が異なる場合があります。

福利厚生

住居サポート

府内各地に世帯用、単身・独身用の職員住宅があります。また、借家・借間の場合、住居手当が要件に応じて支給されます。

健康管理サポート

全職員に対する定期健康診断又は人間ドックをはじめ、業務に応じた健康診断を実施するとともに、健康管理をテーマとしたセミナーや専門医による健康相談などを行っています。

給付・貸付制度

共済組合の制度として、病気やケガ、入院、出産などの際の給付や、退職後などの年金の給付、住宅購入・教育にあてる資金が必要なときの貸付があります。

サークル・自己研鑽サポート

スポーツ系、文化系を問わず、様々なサークルがあります。また、職員の互助組織、共済組合を通じて、スポーツ施設の割引利用や資格取得講座等の参加に対する助成など、職員の充実した生活をバックアップします。

初任給

京都市内に勤務する場合の一般的な例

職種	学歴	初任給
行政・事務、技術	修士課程修了	226,200円
	大学卒	212,400円
	高校卒	176,000円
学校事務、警察事務	大学卒	205,200円
	高校卒	176,000円
資格免許職 (一部例)	獣医師 6年制大学卒	270,000円
	保健師 大学卒	219,800円

※上記は、令和5年4月1日の給料月額(基本給)と地域手当(勤務地に応じて支給される手当。京都市内の場合9.4%)を合算した初任給の見込額です。(獣医師の初任給額は、初任給調整手当を含んだものです。)

※職歴がある場合などは、一定の基準により加算されます。このほか扶養手当、住居手当、通勤手当などが要件に応じて支給されます。

※ボーナスは年2回(6月・12月)で、合計4.40月分(令和4年度実績)です。

※詳細については、試験ごとに作成する試験案内でご確認ください。

人事異動

「自己申告制度」による年1回の異動希望調査を行い、本人の意欲・意向等を踏まえ、個々の能力・適性や経験などに応じて柔軟に人事配置を行う個別育成型の人事異動を行っています。

庁内公募制度

所属側から「業務」に対して意欲の高い職員を募集し、職員がそれに対して希望をすることで、職員の士気の高揚と組織の活性化を図るための人事制度。令和4年度は、地域振興・文化振興・子育て支援等の合計30業務で公募を行いました。

庁内FA制度

職員側から、希望する「業務」にチャレンジできるよう、直接、人事異動希望先にアピールできる制度。職員のより一層の意欲向上と能力発揮を図り、質の高い府民サービスを提供することを目的としています。

派遣研修

省庁(内閣官房・内閣府・総務省・文化庁など)、他府県、市町村、民間企業(京都パープルサンガなど)、自治大学校への派遣制度があります。

休暇制度

年次休暇(年20日(4月新規採用者は15日))、夏季休暇(5日)に加え、結婚休暇、出産休暇、ボランティア休暇等の特別休暇や、育児休業制度など様々な休暇制度があります。

研修制度

新規採用職員研修

採用直後と採用半年後に実施

能力開発研修

キャリアアップを支えるための研修

実務支援研修

実務に必要な様々なスキルを習得するための研修

ベンチャーチャレンジ職員育成事業

職員自らが解決したいと考える京都府の課題に対して、自分のアイデアをブラッシュアップして先進的な政策提案を行い、職員の政策形成能力を養う研修。この研修から実際に政策へ反映された事例もあります。

昇任

人事評価や面接評定などの昇任・昇格選考により昇任します。

一般級(主事・技師)

主任級

係長級

課長
補佐級

主幹級

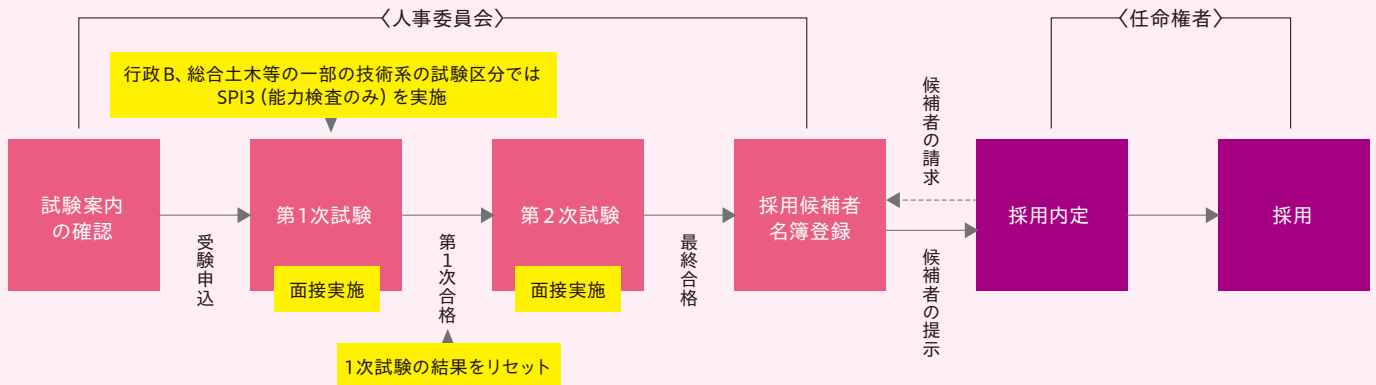
課長級

次長級

部長級

受験から採用まで

人物重視の試験・受験しやすい試験を推進しています。



※試験の合格者は、京都府人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者（知事、教育委員会、警察本部長）が採用者を決定します。

※欠員や辞退者の状況などにより採用されない場合もあります。

※詳細については、各試験の試験案内をご覧ください。

※職員採用試験では、障害のある方からのご連絡により合理的配慮を提供しています。詳しくは人事委員会事務局までお問い合わせください。

※試験の実施計画について、詳しくはホームページをご覧ください。

歴史や文化をはじめ、様々な魅力溢れる「京都府」をより良くしていく。
そんな仕事に携わってみませんか。

京都府人事委員会では、LINE公式アカウントから採用試験の情報
やガイダンス・説明会の開催など最新の情報をお届けしています。ぜひ
このQRコードから登録してください。

私たちと一緒にあたたかい京都づくりに携わっていきましょう。

LINEアカウント名 京都府人事委員会事務局



京都府人事委員会事務局総務任用課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

TEL 075-414-5648

(採用インフォメーションダイヤル)

京都府 採用情報

検索

<https://www.pref.kyoto.jp/recruit/>

